

熊本子ども 囲碁便り

63

2017.8.25



◆ 記事

・全国大会

第 38 回文部科学大臣杯 少年少女囲碁大会

第 14 回文部科学大臣杯 小中学校囲碁団体戦

・第 21 回 熊本子ども囲碁交流大会

・第 5 回 RKK 少年少女囲碁将棋大会

・TOTO カップジュニア囲碁国際大会

・囲碁合宿 夏の陣 団体対決の後…

・囲碁未来教室

・第 5 回日中友好囲碁大会

・ボランティア囲碁

・ルンビニー幼稚園囲碁教室

・2017 全九州ペア碁オープン戦に参加して

・出水小学校 クラブ活動

・第 42 期碁聖戦第 3 局

・囲碁ゲーム「間違い探し」

・お知らせ、大会日程

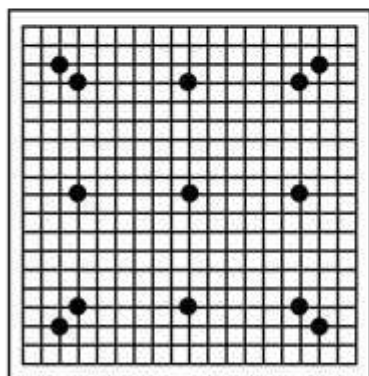
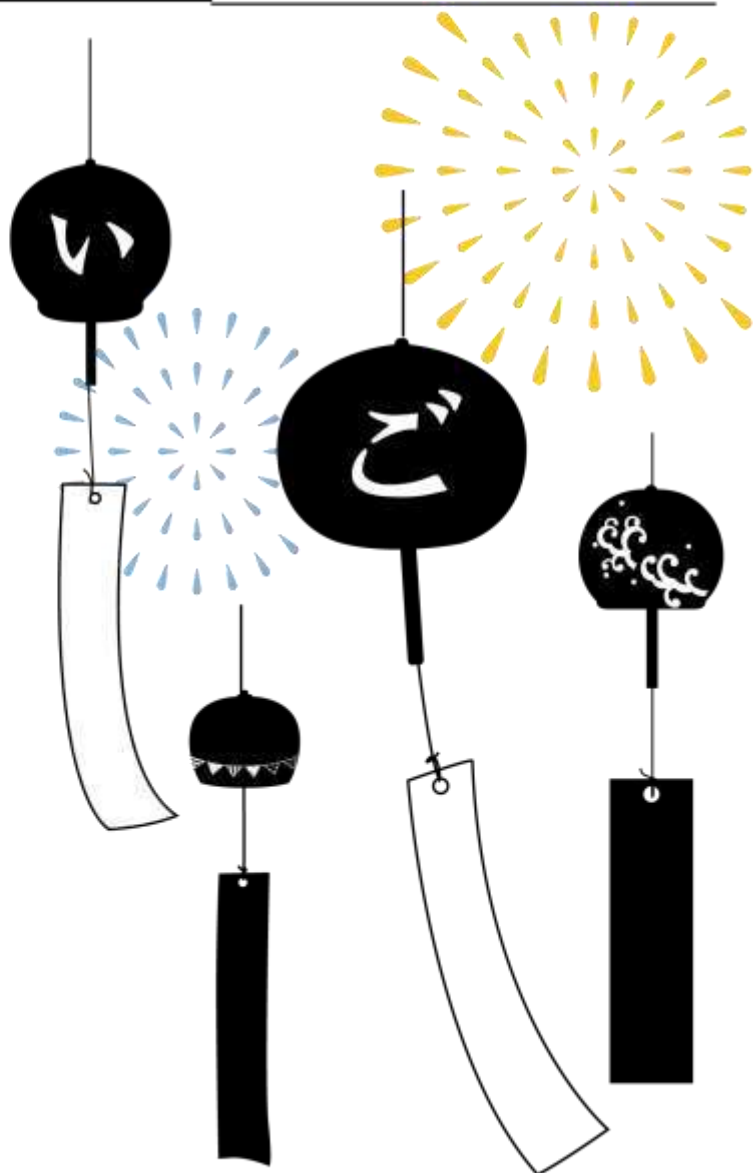
・会員一覧、教室一覧

・RKK 囲碁大会決勝戦棋譜・観戦記

涼

残暑を乗り切るために、今回は少々涼しげな表紙にしてみました。

暑い夏こそ家の中で涼しく囲碁を打つチャンス！
囲碁の夏、日本の夏です！！



井目風鈴

(せいもく ふうりん)

囲碁のハンディキャップのことで、井目（9 子）置いた状態にさらに三々（さんさん）4 か所にも置いた状態から始めることです。

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

HP : <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>

電話 : 096-288-0005

メール : kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

■ ■ 全国大会

第 38 回文部科学大臣杯 少年少女囲碁大会（8/1～2 @東京）

第 14 回文部科学大臣杯 小中学校囲碁団体戦（7/30～31 @東京）

観戦記（小学校団体戦、小・中学生個人戦）

東京市ヶ谷の日本棋院にて 7 月 30・31 日に第 14 回 文部科学大臣杯 小・中学校囲碁団体戦全国大会が、8 月 1・2 日に第 38 回 文部科学大臣杯 少年少女囲碁大会全国大会が開催されました。小学校団体戦には託麻原小学校（主将 國松聡、副将 上村愉唯くん、三将 舞永龍之介くん、補欠 上村越生くん）が出場し、個人戦には中学生の部に廣末直大くと福田航平くんが、小学生の部に宮本将伍くんと私どもの長男である國松聡が出場しました。

まず、先に行われた小学校団体戦についてですが、1 次リーグを 3 戦全勝し、見事枠抜けしてベスト 8 に進出しました。翌日の決勝トーナメントでは勝ち上がることはできませんでしたが、全国第 8 位の立派な成績を収めてくれました。特に枠抜けがかかる 1 次リーグ 3 試合目では、見ている保護者の方も大変緊張しており、勝ち抜けが決まったときは、関係者全員で大変感動したことを覚えております。

2 日目には表彰式が行われ、檀上で藤沢里菜女流名人から 8 位の賞状と楯を贈られました。式終了後に決勝トーナメントに残った全員で記念撮影が行われ、子供たちにとって大変良い思い出になったと思います。

つぎに、個人戦についてですが、1 次リーグで廣末くんが 2 勝 1 敗と勝ち越しましたが、他の 3 人は 1 勝 2 敗となり、全員決勝トーナメントには進めませんでした。全国の強豪が集まる中、みんな 1 度は勝つことができ、悔しいながらも大きな収穫になったのではないかと思います。



舞永くん 國松くん 上村くん

**全国 8 位入賞
おめでとう！！**



福田くん 広末くん 國松くん 宮本くん

最後に印象に残ったことをお話します。息子の聡は団体戦でトップブロの一人である張翊九段の娘さんと対戦（結果は負け）しました。その翌日の個人戦対局で偶然隣の席になり、二人が談笑していました。

また、個人戦で対戦（結果は勝ち）した山口県代表の子供さんとも仲良くなり、対局後控室でも練習試合をしていました。1 度戦った相手とすぐに仲良くなれるのは、囲碁の大変すばらしい一面だなと感じるとともに、全国の方々とも少しずつ繋がっていけるような気がしました。今年は色々な意味で来年への繋がりを感ぜられる良い大会になりました。

今年の小学校団体戦では、九州・山口地方がベスト 8 の半分を占める大躍進（優勝は大分県代表）でした。これを機に、自分たちも全国で十分戦える可能性があると感じていただき、県全体のレベルアップに繋がることを願っております。

國松聡の父

観戦記（中学校団体戦）

今年で 14 回目を迎えるこの大会は 7 月 30, 31 日に東京日本棋院にて開催されました。郷土代表は、熊本市立出水南中学校。主将 本田統子（1 年）、副将 吉田薫（2 年）、3 将 樋田望（1 年）という布陣です。全国から強豪が集まるなか予選リーグを突破出来ればと期待しておりました。例年東京代表を始め関東近県代表が上位入賞しており、地方勢は苦戦を強いられています。

予選 1 回戦は、神奈川代表との対戦です。緊張した中、熱戦が始まりました。主将、副将が勝利し、初戦をものにしました。2 回戦は優勝候補の一つである栃木代表との一戦です。これに勝てば予選枠抜けも夢ではありません。しかし、検討はしたものの 3 人とも敗れてしまいました。予選 3 回戦は、群馬代表との対戦です。この対戦は勝利し、チームとしては 2 勝 1 敗で、残念ながらベストエイトには進出出来ませんでした。

全国大会に参加したことで、多くの経験をしたことでしょう。これを糧に来年も代表になれるよう頑張ってもらいたいものです。

出水南中 引率者 江藤茂

■■ 第 21 回 熊本子ども囲碁交流大会

7 月 23 日（日） 熊本市青年会館にて第 21 回熊本子ども囲碁交流大会が開催されました。猛暑の中 156 名の参加者が集まり、日ごろの練習の成果をぶつけ合うことで、盤上はさらなる熱を帯びていました。今回は、新執行部発足後最初の大会でしたが、役員・スタッフ・保護者の皆様のご協力で、盛会裏に終わることができました。この場をお借りしてお礼申し上げるとともに、これからもよろしくお願い致します。

<全勝者>

○19 路盤の部

宮本将伍（尾ノ上小 4 年）・國松聡（託麻原小 3 年）・五師貫良（尾ノ上小 5 年）・田中優輝（山ノ内小 6 年）
舞永龍之介（託麻原小 6 年）・野村和正（黒髪小 4 年）・寺本朝陽（城東小 4 年）・高田聖仁（託麻西小 4 年）
西慧悟（健軍東小 5 年）・上田颯人（東町中 1 年）・松永門士（西原中 1 年）・松田奈々（城南小 5 年）
河野櫻之（白川小 2 年）・高田笙真（熊大附属小 1 年）・伊藤秀聖（碩台小 5 年）・大串怜太郎（東町小 4 年）
吉田達哉（東町小 3 年）・衛藤さき（月出小 2 年）・福泉奈々（熊大附属小 1 年）・竹島蒼大（帯山小 2 年）
本田啓真（幼稚園）・築地怜旺（熊大附属幼稚園）・安達大智（白川小 3 年）・西原翠優（砂取小 4 年）

○13 路盤の部

平井智貴（尾ノ上小 5 年）・浅川仁那（一新幼稚園）・ツエルメグ.エレデネ（大江小 2 年）
泗水菜々子（砂取小 3 年）



■ ■ 第5回 RKK 少年少女囲碁将棋大会

8月6日（日）パレアホールで第5回 RKK 少年少女囲碁将棋大会が開催されました。この大会は囲碁と将棋が一堂に会する全国的にも珍しい大会であり、今回は囲碁大会の参加者が160名、将棋大会の参加者が120名となりました。将棋大会の参加人数は、話題の藤井聡太四段による将棋ブームの到来で、大幅増になったとのこと。

囲碁大会は「トーナメントの部」「交流戦の部」「入門・初心者部」に分かれて対局を楽しみました。日本棋院より鶴山淳志七段を大会審判長に迎え、台風5号に負けない熱戦がみられました。試合終了後は、抽選に当選した子どもたちを対象に、鶴山敦志七段と内田直也肥後本因坊との指導碁が行われました。

<トーナメントの部入賞者>

優勝 宮本将伍（尾ノ上小4年）

準優勝 栗山莉一（砂取小4年）

3位 木下智弘（真和中1年）

<交流戦の部全勝者>

高田照瑛（託麻西小6年）・森 諄（東京・小3年）・大久保秀真（城東小5年）

田口凌久（大阪・小1年）・黒木直人（常山中1年）・内田 光（附属小3年）

清家大誠（花園小2年）・佐々木杏（白川小2年）・河野櫻之（白川小2年）

上野航征（白坪小4年）・福田慈英（尾ノ上小4年）・吉田達哉（東町小3年）

築地怜旺（熊大附属幼年長）・安達大智（白川小3年）・小崎 湊（出水小4年）

ツェルメグ.エレデネ（大江小2年）・片山 健（附属小2年）・中村紗那（白坪小1年）



鶴山先生に表彰される宮本くん

☆優勝し、「第5期 RKK ジュニア肥後本因坊」に輝いた宮本将伍くんのコメントです。

『優勝できて嬉しい。決勝戦は、碁盤に集中して打つことができた。来年も連覇して、全国大会でも結果を残せるように頑張ります。』

※なお、「決勝戦の棋譜」および「観戦記」につきましては、お便りの最後のページに記載しています。

■ ■ TOTO カップジュニア囲碁国際大会

7/31（月）TOTO カップジュニア囲碁国際大会に、熊本県予選で選ばれた9名の選手と共に参加してきました。

本大会は国内のみならず、海外からも約70名の選手が招待され、会場は熱気に包まれていました。



熊本代表の子どもたちと引率者

結果は、木下智弘くん・上田健心くん・渡辺行洋くん・上村越生くんが3勝と健闘するも、入賞は叶わず、各クラス入賞者のほとんどを海外勢が占めるという結果となり、中国の囲碁レベルの高さを目の当たりにする大会となりました。

しかし、海外勢の中には、対局者の為にプレゼントを用意していた子が多く、勝ち負けだけでなく、囲碁を通じて、友達の輪が広がっていく光景が見られ、子どもたちにとっては、とても充実した一日となったのではないのでしょうか。

熊本西囲碁教室代表 板井太志

■ ■ 囲碁合宿夏の陣 団体戦対決のあと・・・

去る7月15・16日に、阿蘇乙姫において、『真和中・熊大附属中 合同囲碁合宿』を行いました。先日の、文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦での出会いがきっかけとなり、元託麻囲碁クラブの西山先生ご夫妻、阿蘇の藤崎先生にご指導を仰ぎ実現したものです。両校の団体戦メンバー6人に加え、高校生や大分の五段の小学生2人など、述べ15名の参加がありました。

1日目は、着いて早々15時半から4局対局した後、バーベキュー・花火・卓球大会。学校学年を超えて、夜遅くまで囲碁以外でも交流を楽しみました、

2日目は、7時起床、朝食を済ませて6局対局、頭がパンパンになったところで、グラウンドでサッカーや野球をして体を動かし、昼はお母様が特製の焼きそばをお腹いっぱい食べた後、ペア碁を楽しみ解散となりました。なかなか時間の確保が難しくなってきた中高生にとっては、ゆっくり囲碁に打ち込む良い機会になったことと思います。保護者の方々からも、合宿で知り合いになれたので、その後の交流戦でも話がはずんだと、輪が広がったお話を聞くことができました。

お忙しい中、快く同行頂いた西山先生ご夫妻、藤崎先生、保護者の皆様に、心から感謝申し上げます。

水谷 勇斗・凌也 母えりか



対局の様子



ペア碁の様子

■ ■ 熊本囲碁未来教室

7/26(水)に、鶴山プロ(日本棋院東京本院所属七段)をお招きして、囲碁未来教室を開催しました。場所は、熊本西囲碁教室(熊本市西區城山大塘)で、午前の部と午後の部に分けて行いました。

午前の部は、大人を対象に、午後の部は、子どもたちを対象に、指導碁や貴重なお話をさせていただきました。参加者が非常に多く、当初予定していた人数より多くの子どもたちが来てくれました。熊本出身のプロということもあって、とても盛り上がり、最後にサインをお願いする子どもたちが多くいました。

囲碁未来教室の様子は、後日、日本棋院が発行している雑誌「囲碁未来」に掲載されます。また、指導碁の棋譜の中から一局を選び、プロによる解説も掲載されますので、今回参加した子どもたちは、楽しみにしてください。今後も、子どもたちが楽しんで上達できるような機会をたくさん作っていかれたらと考えていますので、どしどし参加してくださいね。

熊本西囲碁教室代表 板井太志



■ ■ 第 5 回日中友好囲碁大会

私は、6月18日に福岡の中国領事館であった「日中友好囲碁大会」に出ました。



入口の門には、警察の人が立っていて、人が中に入るたびに名前を言って、名簿に書いてあるかチェックされ、許可がでたら中に入れました。一回一回門が閉まり、凄くものものしい雰囲気でした。

私は、熊本地震で福岡に引っ越して、囲碁はしなくなってしまっていました。久しぶりの大会でドキドキしました。おじいさんやおばあさん、小学生の男の子などいろいろな人と対局しました。2勝2敗でした。

熊本から来ていた高校生の二人のお姉さんとも、対局が終わった後打ってもらいました。久しぶりに大会に出て囲碁をしていたら凄く楽しくなってきた、また囲碁を始めたいと思いました。囲碁をしていたら、熊本のお友達とも会える日が来ると思います。お会いできたときはよろしくお願いします。

糸島市立前原南小学4年 橋本千明

■ ■ ボランティア囲碁

昨年の8月より、新南部の介護施設へ囲碁の相手（ボランティア囲碁）に週に一度出向いています。90歳近いYさんは、着手がとにかく早い、そのペースに私も併せて打つので、大体1局30分はかかりません。13時から15時迄の2時間で4局打つのが、普通です。ただ、毎回「今、何子でしたか？」と尋ねられるのには苦笑します。先月より私の囲碁仲間が時々見えるので、その時は交代で打っています。先日は麻雀のメンバーが足りなくて、頼まれたので私達が交互に加わり楽しみました。お世話係りの方の、心遣いが良いのでやがて1年になろうとしているのに続いている現状です。

熊本子ども囲碁普及会理事 中村 寛

■ ■ ルンビニー幼稚園教室

7月3日（月）おやこ囲碁交流会 熊本、ルンビニー幼稚園囲碁授業でした。囲碁授業では、お庭を作る練習を頑張っています。初心者ではなかなか終局が難しいです。将棋は王を取れば良いのですが、囲碁は境界線の完成や、お互いの合意で終わります。現実世界では王を取って完全勝利、と言うよりも、お互い妥協点を探り合い、合意して、どちらもここでいいかな、が落とし所のはずです。そう言った意味では平和の世に実生活に役立つ考え方が身につくんですね。もう直ぐ夏休み。家でも出来るように、縦横9本線、ペットボトルの蓋での碁盤の作成の仕方もしましたよ。幼稚園の囲碁授業、夏休みまではなんと後一回。早すぎるー。家でも出来るよう、終局のイメージを持って帰って欲しいですね。



おやこ囲碁教室 坂本新吾

■ ■ 2017 全九州ペア碁オープン戦に参加して

6月17日（土）～18日（日）福岡県原鶴グランドスカイホテルで開催された全九州ペア碁オープン戦に参加しました。昨年は、地震の影響で中止でしたが、今年から北九州の武久喜代美さんが、故田村房子さんの遺志を継がれて、原鶴温泉で開催になりました。AからFパートまで、60ペア120名の参加でした。

私のパートナーは、大分教室時代の生徒Eさん（3級）。1回戦の相手は、小学5年生ペアで四段と三段(>_<) 女の子の莉愛ちゃんは、長崎熊本交流会で対局した子どもでした。前半は、大優勢でしたが後半追いつかれて、形成不明に！最後は時間切れで勝利(^-^;二局目、何と優勝候補の武宮陽光プロチーム！前半必敗の形勢だったのですが、やけそのツケコシから逆転。最後は投了してもらえました。

夜は、宴会でご馳走をたくさんいただき、お酒も・・・飲みすぎました。その後も遅くまで大分の方とペア碁を楽しみました。相棒は、酔って先に寝ましたが・・・(*_*)；翌日は1勝の後、優勝を意識したのか、二連敗。残念ながら、入賞もぴたり賞もおたのしみ抽選もすべて入りませんでした。

結果は残念でしたが、目標の勝ち越しも達成できて、とても楽しい2日間でした。子どもたちは長崎と北九州から10名ほど参加していました。熊本からの参加が無かったので、次回は熊本の子供たちも是非参加して下さい！ペア碁は、凄く勉強になりますよ！人間修行にもなりますし(^_-)☆

ヒカルの碁スクール阿蘇 藤崎幸次郎

■ ■ 出水小学校 クラブ活動・・・囲碁

6月20日（火）本年度初めての囲碁教室でした。17名の参加で昨年より参加が増えました。ルール、マナーの説明後、二組に分かれて連碁の対局。全員白熱して楽しそうに対局していました。今年は囲碁だけでなく、囲碁将棋部となっているので次回からは希望により将棋と囲碁に分かれて学ぶことになります。最後に「楽しかった人？」と尋ねたら全員大きな声で「はい」と答えてくれたのでこれからの教室が楽しみです。

八塚敬子

■ ■ 第42期碁聖戦第3局

熊日創立75周年記念事業の一環として囲碁七大タイトルの一つである第42期碁聖戦第3局が7月25日、熊本市内で行われた。今年1月に菊池市で行われた棋聖戦に続いてのビッグタイトル戦とあって大変な盛り上がりで前夜祭も当日の大盤解説会場も囲碁ファンでいっぱいであった。



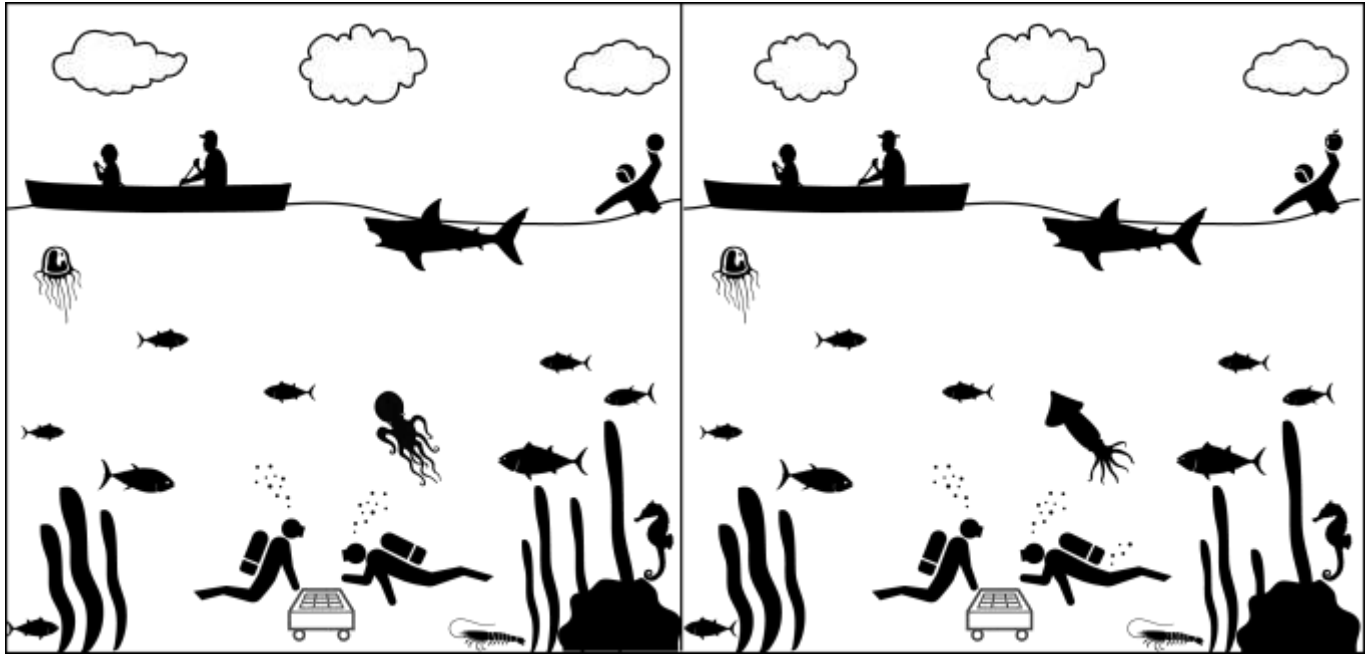
井山名誉碁聖の2連勝後の第3局で挑戦者の山下敬吾九段としては何としても一矢報い、流れを変えたいところ、一方の井山裕太碁聖としては一気に決め6連覇達成と行きたいところで両者の最高峰の読み比べによる白熱した戦いが期待された。

結果は206手で白番井山碁聖の中押し勝ちに終わった。解説は前回の棋聖戦第2局に続き郷土出身の鶴山淳志七段で大変分かりやすく名解説であった。これで公式戦なんと15連勝。この後行われた名人位挑戦を争う名人戦リーグ最終局でも勝って無傷の7連勝で挑戦権決定。昨年4月に囲碁界初の7冠同時達成後、11月に失った名人位返り咲き、前代未聞の7冠復帰の可能性がいよいよ現実味を帯びて来た。囲碁ファンとしては暫く井山6冠から目が離せない状況で、永い囲碁史にもない空前絶後の出来事を目の当りに出来る幸せを実感している次第である。

熊本子ども囲碁普及会監事 後藤 渉

■ ■ 囲碁ゲーム「間違い探し」

下の左右の絵を見比べて7つの間違いを探そう！ 答えは、編集後記に書いてあるよ。



■ ■ お知らせ・大会日程

☆ 第22回 熊本子ども囲碁交流大会

日 時：10月22日（日）受付8：45 9：15 開始

場 所：熊本市青年会館ホール（熊本市中央区出水 2-7-1）096-385-1010

参加費：無料

申込先：各教室または当法人事務局まで（10月14日締め切り）

☆ 吉備真備杯県予選

日 時：10月22日（日）受付9：00 9：15 開始

場 所：熊本市青年会館第一会議室（熊本市中央区出水 2-7-1）096-385-1010

参加費：無料

形 式：トーナメント形式で低学年、高学年の県代表を決定する（各一名）12月岡山県倉敷市で全国大会に出場

申込先：各教室または当法人事務局まで（10月14日締め切り）

☆ 日向はまぐり碁石まつり

日 時：10月28日（土）団体戦（1チーム3名）12：00 受付

10月29日（日）個人戦 9：00 受付

場 所：日向市文化交流センター（宮崎県日向市）

締切り：9月8日（金）

問い合わせ：日向市役所商工港湾課 0982-52-2111

※参加費等については直接お問い合わせください。

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・熊本電気鉄道（株）・ルンビニー幼稚園・R K Kカルチャーセンター・（有）草野企画
熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優・（有）エムティエス松本
日の丸産業（株）・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院・熊本母と子の囲碁教室・（株）芦田・（株）セーフティガード

個人会員

長田幸基・松本晴子・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・岐部英登・川口雄一・島田万里・田口信夫・風口英利
徳尾芳道・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・奥村拓司・大原照久・新道哲也・湯村フク・寺尾敏子・満井浩一
下地明友・下地君代・田中力男・鶴山繁實・渡辺武・石塚正司・駒崎照雄・後藤修一・松尾孝・八塚敬子
竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・江富佑子・古庄剛
大島國壮・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・中野昭二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫
峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・奥蘭惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉
ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・前出洋・秋岡廣宣・後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁
クラブ保護者会・井沢重正・池田篤郎・佐藤英逸・中拂達・野崎照・中村寛・重野由紀・江藤剛・倉田千佳子・寺本博明
上田昭治・藤川雅朗・磯田麗子・高田若奈・熊須健一・吉田周一・藤崎幸次郎・宮本典明・瀬口良三郎・福間喜一郎
宮川秀樹・加来義晴（敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- R K K カルチャーセンター 子ども囲碁講座 （熊本市東区長嶺 096-383-3900）
- 囲碁サロン三連星☆ （熊本市中央区渡鹿 070-5819-8216）
- 一新こども囲碁教室 （熊本市中央区新町 096-352-7639）
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731）
- 上通こども囲碁教室 （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005）
- 京塚こども囲碁教室 （熊本市東区京塚 096-383-5492）
- 熊本母と子の囲碁教室 （熊本市東区下江津 096-370-2263）
- 熊本西囲碁教室 （熊本市西区城山大塘 090-6779-5250）
- おやこ囲碁交流会 （熊本市南区出仲間 080-3376-0407）
- 佐土原こども教室 （熊本市東区佐土原 096-367-1707）
- 玉名立願寺楽碁長屋こども教室 （玉名市立願寺 0968-73-9008）
- 日本棋院玉名支部教室 （玉名市岩崎 0968-74-4968 ）
- 日本棋院人吉球磨支部教室 （人吉市城本町 0966-28-3111）
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
- 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697）
- 松尾東こども囲碁教室 （熊本市西区上松尾 096-329-6951）

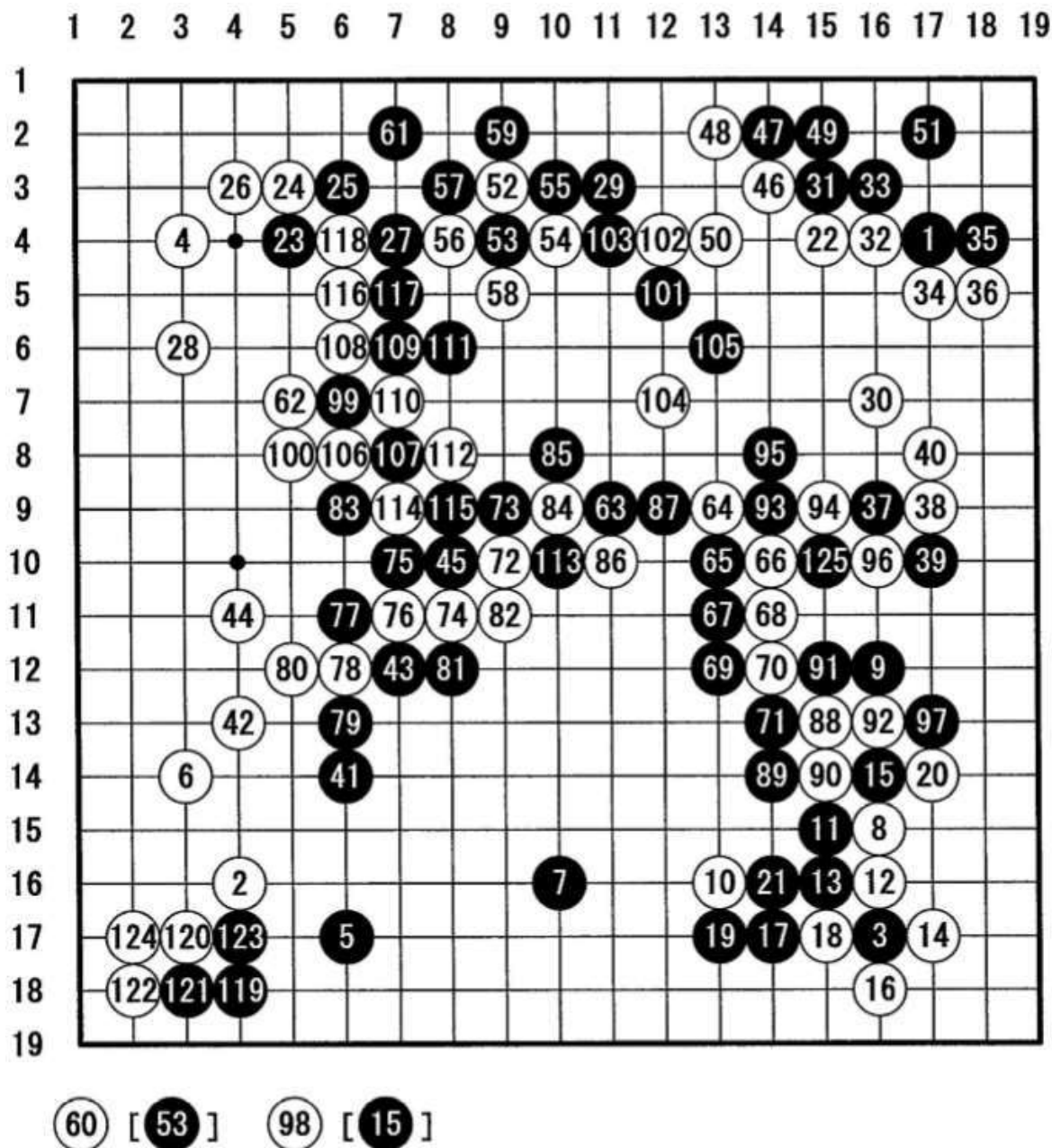
編集後記・・・前任者から引継ぎ、今回から私が全面的に編集させて頂くこととなりました。より良いお便りを目指して少しずつ改善していきたいと思いますので、お会いした時などに率直なご意見を頂けると嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。（上村）

【間違い探しの答え】①左雲の形、②船人の帽子、③ボールがリング、④タコとイカ、⑤左下魚の向き、⑥右対局者がオナラ、⑦ワカメの長さ

第5回 RKK 少年少女囲碁将棋大会決勝トーナメントの部決勝 総譜 (1-125)

対局日：2017 年 8 月 6 日 結果：黒中押し勝ち

黒番：宮本将伍君（尾上小 4 年） 白番：栗山莉一君（砂取小 4 年）



観戦記

第5回RKK少年少女囲碁将棋大会トーナメントの部決勝。黒番の宮本将伍君、白番の栗山莉一君どちらも初めての決勝進出となった。右下隅の分かれは白地が大きく、黒は白16のアテに対し18とツないで問題なかった。白は右辺でも治まり早くも逃げ切り態勢。対する黒は41から45と模様を広げ白地に対抗する。白は右上隅を先手でいじめ、待望の白52の打ち込みに回る。黒は57から59とワタツたが、白60のツギが逸機、黒61の右に切ってコウを仕掛けたかった。その後、白は72と黒地に手を付けていくが黒が正確に応じ、最後は黒125のほうり込みが決め手となった。

二人ともまだ小学4年生。今後の活躍に期待したい。

肥後本因坊 内田直也
(NPO 法人熊本子ども囲碁普及会理事)